

神奈川イグレンの活動状況を伝える機関紙 <第167号>

神奈川イグレンニュース

発行：神奈川県異業種連携協議会（議長 金宥武正）

発行責任者：専務理事 芝 忠 編集担当：宗和 正憲

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル7F

TEL 045-228-7331 FAX 045-228-7331 (TEL 兼用)

<http://www.kanagawa-iguren.com>

2016年10月号

【 今月のコンテンツ 】



- 神奈川イグレンご案内 1、2、
- イグレン会員グループ・プロジェクト状況 3、4、5
- 産学官交流サロンコーナー／事務局コーナー 6

【 神奈川イグレンご案内 】

< イグレンセミナーのご案内 >

熱視線 アジアビジネスおもしろ話 !!! 下駄ばきビジネス化した近隣地域(国)

日本経済に限界を感じ、アジアに進出した、気軽にサービス展開している仰天事例、アジアの急変を探る!!! 最近の日本企業のアジアでの動向を増田辰弘さんが面白く話します。

【 日 時 】 2016年11月7日(月)午後3時～5時30分

【 会 場 】 神奈川中小企業センター6F 大研修室

【申し込み先】 イグレン(神奈川県異業種連携協議会)事務局 045-228-7331(Fax 兼用)
メール送付先 shiba.tadashi@gmail.com 氏名・所属をご連絡下さい。
担当 専務理事 芝忠

【 定 員 】 40名

【 資料代 】 1500円 (書籍・資料代、イグレン会員外は2000円)

参考書籍：「収穫期を迎えた日本企業のアジアビジネス---世界市場を見渡すならアジア展開の強化は不可欠---当日配布(新刊)

- ① 講師 アジアビジネス探究者アジア戦略研究所所長、法政大学経営革新フォーラム事務局局長 増田辰弘さん
- ② 事例報告 アジア進出企業経営者---トウメイエンジニアリング社長、東明裕さん
難関インドビジネスに挑戦したわが社の未来志向

★ 詳細に関しましては案内の冊子をご覧ください

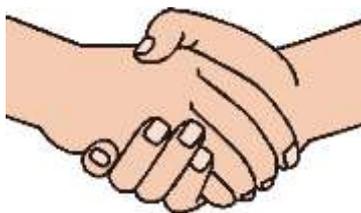
＜イグレン新グループ設立に関する次回会合のご案内＞

イグレンが新しいグループづくりを行うという事で昨年の10月より説明会&意見交換会を行っています。企業経営者を始め行政に携わる方や県OB、会員の方などにご参加頂いており現在意見を集約中です。

イグレンニュースをお読み頂いている会員の方にとっては他業種との交流を深めるチャンスであり、ビジネス拡大につながる可能性もあります。また、第一線から離れておいでの方にとってもご自身の経験を多くの方に役立ててもらえるという貢献の場でもあります。今後、何度か討議を重ねた後、新グループを設立します。次回はスピーカーとしてリニューアルプロデュース代表の有馬 俊一氏をお迎えし、下記の通り行いますので、奮ってご参加下さいませ。是非、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

【日 時】 : 2016年11月24日(木) 18:00~20:30まで(懇親会付)

相手のビジネスを応援するその
先にビジネスチャンスあり！！
自分達で新グループを立ち上げよう



【ゲストスピーカー】リニューアルプロデュース代表の有馬 俊一氏
【内 容】シニアからの行動指針

「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)レポート

イグレン事務局 松井利夫

第45回フォーラムは平成28年9月28日に開催。今回は、インキュベートルームに入居している(株)エネショウの藤原雅仁社長に説明して頂きました。説明を予定していた(株)イナシンさんは都合により欠席されました。

藤原さんからは、当社は平成26年11月に設立した会社で、事業内容は、環境・省エネルギー技術、関連製品の販売などを行っているとの説明がありました。今年の3月に水素を利用した水素化マグネシウム(MgH₂)をキューブ状に加工したものを発売。この製品は、扱いにくい水素をいつでも気軽に使えるようにマグネシウムに水素を吸蔵させたものであり、二つを結びつけることにより1gの中に水素を850mlも閉じ込めている。また、水を加えるとその2倍の1700mlもの水素を発生する能力を発揮します。MgH₂は固体水素キャリアとして、軽いため持ち運びが楽です。常温・常圧では安定しているので安全です。3.7kgでボンベ1本分の水素を蓄えていて、可能性は無限大の高密度の固体水素キャリアとのこと。消防法の危険物や化審法(化学物質審査規制法)の規制対象になっていません。フォーラムの皆様方には、開発や販路開拓等に関してご意見・アドバイスをお願いしたいとの要望がありました。

更に、既存の取扱商品としては、ポータブル水素発電機があります。この商品は、水素化マグネシウム(MgH₂)と燃料電池を組合せたもので、クリーンエネルギーとして水素を利用しているので排ガスゼロであり音が静かですから室内での使用もOKとのこと。その他には、水素化マグネシウム(MgH₂)配合入浴剤「水素温浴」と水素化マグネシウム(MgH₂)With天然海綿の「ル.ナクエプラス水素」も販売しています。後者は自社開発したもので、「水素温浴」は180リットルの湯に1包25g300円の入浴剤を入れると4~5時間水素を放出します。「ル.ナクエプラス水素」はイタリアのアドリア海産の天然の海綿を使用しているため泡立ちもよく、「洗顔」「化粧」「メイク落とし」として最適です。キューブ状に加工した水素発生源(MgH₂)を海綿に内包させて使用し、4~7日間水素を発生し続けますとの説明がありました。

【 イグレン会員グループ・プロジェクト状況 】

【 川崎異業種研究会 】

川崎商工会議所 桂 千香

< 7月定例会 >

7月14日（木）午後6時より、店名「あいしてます」（東京都中央区）にて、会員16名、オブザーバー1名の参加者を得て、7月定例会（暑気払い）を開催した。菅原会長の挨拶後、終始和やかに親睦を深めた。会の中ごろには各会員の1分間スピーチを行い、事業等の近況報告や今後の抱負が語られた。また小林副会長からは10月の国外視察会（台湾）の詳しい内容説明があり、参加をよびかけた。中締めは、株式会社工苑 相談役 野見山紘一氏が務め、会の30年近い歩みを改めて讃える挨拶があり、盛会裏のうちに散会となった。



【暑気払いの様子】



< 7月分科会 >

7月7日（木）午後6時半より「中原市民館」第2会議室にて会員7名、和光大学生7名の参加を得て開催した。今回は「ISOに振り回されるな。研究の発表を聞く」というテーマで、講師 JSQC（日本品質管理学会）学会員 柴田和治氏による講演が行われた。ISOの書式に振り回されるのではなく、自社の生産管理をうまくISOの書式に適合させることでISOの負担を軽減させることを目指す方法について、講演いただいた。懇親会ではISOの書類作成の大変さ、それを軽減する方法などをより深く教えて頂き、おおいに盛り上がった。

【7月分科会講演の様子】



第72回三浦半島経済人サロン

会員 平野和夫

9月21日、神奈川新聞横須賀支社ビル5階で開催され、かながわ産業 Navi 大賞「特別賞」受賞社の株式会社西松の相原宏介専務取締役が「マグロ販売におけるトータルサポート」のテーマで講演しました。

芝忠イグレン専務理事は「さきごろ行われた、技術と販売両面から優れた県内中小企業を表彰する産業 Navi 大賞において、大賞など受賞18社のうち、三浦半島の企業3社が特別賞を受賞した。本日はそのうちの1社、明治27年三崎で創業したまぐろ問屋の老舗、株式会社西松（三浦市三崎5-18-9）が世界的な漁獲量減少、日本船籍マグロ漁船の減少などの危機を乗り切る策として、魚の知識を大型スーパー店員、バイヤーなどに教育して店舗をふやしている事業について、相原宏介専務取締役から話していただく」と紹介しました。

相原さんはまぐろに関するきちんとした情報を消費者に伝えるため、消費者に最も近い場所にいるスーパーなどの売り場担当者やバイヤーに向けて、まぐろの基礎的な知識や切り方など取扱方法を教え、プロとして消費者にきちんと対応できる教育認定プログラム「まぐろコンシェルジュ」を立ち上げました。



2014年、まぐろになじみの薄い広島など西日本で相原さんが講師となり、実際の講習を開始、現在では70人超のコンシェルジュが誕生しました。評判は口コミ、専門紙・地方紙などを通じて広まり、コンシェルジュが指導する広島、福岡、宮崎などのスーパーでは売り上げが増大しているという。相原さんは「適正価格流通と品質安定供給による地位復権」を目指しチャレンジをしていると話しました。

同社はこの他「西松の三崎まぐろ」商標取得、「まぐろコンシェルジュ」商標取得、「まぐろマエストロ」商標取得など次々と新路線にチャレンジしています。相原さんは「日本になくてはならない企業（オンリーワン企業）を目指しており、現在社員は15人だが、規模を大きくすることは考えていない」と結びました。講演終了後「われわれ横須賀市民も西松の三崎まぐろ、まぐろコンシェルジュのことは知らなかった。もっとPRすべきだ」「市内のどこの店でコンシェルジュ指導の西松の三崎まぐろを食べるか」「テレビ東京のカンプリア宮殿などで取り上げてもらえないのか」「経営コンサルタントの指導があったのか」「来年も産業 Navi 大賞に応募するのか」などをめぐり質疑応答がありました。

【NPO法人 C&S経営支援協会】

NPO理事長 松井利夫

「起業支援講座」並びに「中小企業会計啓蒙・普及セミナー」開催のお知らせ

先月号で「創業スクール」開催の予告をしましたが、名称を「起業支援講座」と変えて、11月16日(水)9:30～16:30に横浜市技能文化会館で開催することになりましたのでお知らせします。この講座は、創業・起業を考えている方や創業の知識を学びたい方、開業しているが悩みを持っている方を対象に、起業の秘訣、起業プランの作成の説明のほか、創業者の体験談並びに政府系金融機関による融資制度等を丁寧にご説明します。

「中小企業会計啓蒙・普及セミナー」は、11月25日(金)18:30～20:30に神奈川中小企業センタービル6階の特別研修室で開催します。このセミナーは、中小企業の実態に即して作成された会計ルールである「中小会計要領」に沿った会計処理方法を丁寧にご説明します。以上の講座とセミナーへのお越しをお待ちしています。

1. 「起業支援講座」
 - 【開催日時】 平成28年11月16日(水) 9:30～16:30
 - 【会場】 横浜市技能文化会館 8階 視聴覚研究室
 - 【対象】 起業を考えている方や開業しているが悩みを持っている方等
 - 【受講料】 1900円 (詳しくは添付しました開催案内をご覧ください)
 - 【申込・問合せ先】 NPO C&S 経営支援協会 TEL/FAX: 045-845-1566
toshio_matsui@mve.biglobe.ne.jp
2. 「中小企業会計啓蒙・普及セミナー」
 - 【開催日時】 平成28年11月25日(金) 18:30～20:30
 - 【会場】 神奈川中小企業センタービル6階の特別研修室
 - 【対象】 中小企業経営者・管理監督者 【受講料】 無料
 - 【講師】 中小企業診断士 小林 巽
(詳しくは添付しました開催案内をご覧ください)
 - 【申込・問合せ先】 NPO C&S 経営支援協会 TEL/FAX: 045-845-1566
toshio_matsui@mve.biglobe.ne.jp

【第176回 日韓ビジネス協議会】

高橋 導徳

先月は台風の進み方の判断をあやまり中止にいたしました。11月度は11月28日(月)を予定。

会費：1000円

1. 【日時】：2016年10月26日(水) 午後3時30分～5時15分協議会 6時15分まで交流会
2. 【場所】：神奈川中小企業センタービル 6階 特別研修室
かながわ異業種交流センター (神奈川県異業種連携協議会) TEL:045-228-7331

【メイン講師】：辻氏ご紹介の韓国女性

【タイトル】：「アジアを結ぶ」

要旨：日本の大学を卒業し、日本で働き始めた一人の女性が、卒業後に訪れたセブに戻り、マッサージ店をスタート。その後、様々な人とのつながりから、韓国ビジネスもスタート。さらにインドネシアとのつながりも取り込み、大きな夢に向かって邁進している。「アジアを結ぶ」という夢に向かっての奮闘物語。

함수진 (ハム スジン) 氏 (주) 르보 (LEBO Co., Ltd.) 대표이사 (代表理事)

	尾上町サロン	西湘サロン 第65回	海老名サロン 第36回	三浦半島経済人サロン 第73回
日程	11月04日(金) 18:00~20:30	11月14日(月) 18:00~20:00 開場は17:30~	10月14日(金) 15:00~	11月16日(水) 18:00~ 開場は17:30~
場所	中小企業センター703 イグレン事務局	日本生命小田原ビル 4階会議室 小田原市本町1-4-5	神奈川県産業技術セン ター2F 講義室6 海老名市下今泉705-1	神奈川新聞社 横須賀 支社5階会議室 横須賀市小川町21-9
連絡先	イグレン	イグレン(吉池)	愛 賢司	堀込、芝、鶴野、西澤
内 容	毎月1回 、第一金曜日に開催。ざっくばらんに語り合う場 参加費:1,000円	「荒廃した緑道からの脱却」<市民の手で、新しいコンセプトの景観(名所)づくりへ> 天白位刀尾、渋谷恒昭 参加費:1,000円	「人を大切にする経営とは」イグレン専務理事 芝 忠 「変化を生かす我が社の経営戦略」尾下紙業(株)取締役社長 尾下 浩一氏 会費:2,000円	「三浦特産のミニ冬瓜料理の紹介」蘇武氏 「三浦での廃棄物処理と活用の近況」千葉氏 参加費:1,000円

来月、11月8日はアメリカ合衆国で4年に一度の大統領選。オリンピックの年に毎回選挙がありますので世界からの注目度も抜群です。大統領は長くて任期は2期。ですからオバマ大統領もこれにて任期満了です。現在、クリントン氏とトランプ氏の最後の熱い戦いが繰り広げられています。今後どちらが選ばれるのかによって社会に与える影響も変わってきます。日本の選挙と違うのは国民が大統領を選ぶというところ。国民の総意で大統領を選ぶ訳ですから日本のように何かあればすぐ解散という事はほぼありません。日本の歴代総理のようにトップがコロコロ変わっているようでは物事もうまく機能しないのではないかと個人的に思います。どうやら今後の大統領戦に目が離せなくなりそうな今日この頃です。

「神奈川イグレンニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって未来へつながる「役立ち情報誌」です。こんなことが新たなビジネスにつながった。とか、思いもしなかった出会いでこんな事になりました・・・など原稿を募集中です。

伺える範囲であれば取材にも参ります。尚、自薦・他薦は問いませんのでご連絡頂ければと思います。

神奈川イグレンへの連絡問合せは、Tel: 045-228-7331 Fax: 045-228-7331 (TEL 兼用)

ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail masa247307-sowa@dream.bbexcite.jp



神奈川県異業種連携協議会 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】①②③宮川 豊④⑤荒 直孝【火】①②④⑤児玉 英二③愛賢司【水】①菊地②指方③加藤④愛⑤芝

【木】①②③④⑤ 松井 利夫【金】①愛賢司②指方 順一郎③④⑤織方【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル7階インキュベーションルーム703号

神奈川イグレン事務局

T/F 045-228-7331 URL: <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail: iguren@kanagawa-iguren.com